



平成 21 年度 IFA 月が丘幼稚園サッカースクール

写真館

開催期間：4月24日～3月5日 金曜日 年間34回

会場：月が丘幼稚園 園庭及びホール

主旨：身体を動かすこと、遊ぶことが大好きな子どもたちにボール遊びボール蹴りの楽しさを身近に味わえる機会を定期的に提供し、心身の健全な発育発達を図る

主催：社団法人岩手県サッカー協会 *今年で5年目(平成16年11月開校)

協力：月が丘幼稚園

参加者数：65名 *月が丘幼稚園児を中心に、地域の子どもたち(希望者)が参加

年中クラス 14:15~15:00 22名

年長クラス 15:10~16:00 24名

小1クラス 16:10~17:10 12名

小2クラス 17:15~18:15 7名

指導スタッフ：下村啓司(月が丘幼稚園 副園長・幼児体育指導者)

鎌澤和之(JFA公認キッズリーダーインストラクター)

青木宏憲(岩手大学大学院生、JFA公認C級ライセンス)ほか

【最終回 閉会式の様子】



県協会 山本光男会長より修了証書お渡しの様子

【活動の様子】



【記念写真】



年中クラスの子どもたち



年長クラスのこどもたち



小1クラスのこどもたち

【記念写真】



小2クラスの子どもたち

【活動を終えて】

.....

スクール責任者： 下村啓司（月が丘幼稚園 副園長）

「サッカーおもしろい!」「ゲームおもしろい!」そんな声がたくさん聞こえるようになりました。最初は、だんごむし状態のゲームだったけど、「パス」「シュート」声を出しながら、ゲームができるようになりました。これからも、もっともっとサッカーを好きになってくださいね。1年間、保護者のみなさんご協力ありがとうございました。

<スクール立ち上げの背景>

月が丘幼稚園では、昭和54年から幼児体育を保育の中に取り入れて、その指導の一つとして幼児サッカーを行っており、以来約30年 釜石南幼稚園との幼児サッカー交流を続けている歴史があります（県サッカー協会からも表彰されています）。

岩手県サッカー協会も、2004年からJFAキッズプログラムの「モデルFA」に選定され、「太陽と友達になろう!」をスローガンに、幼児年代のサッカー普及事業をスタートしました。

そんな双方の主旨とタイミングが合い、月が丘幼稚園の協力もあり、施設をお借りして副園長ならびに県サッカー協会からスタッフを派遣して、現在までスクール活動をしております。